

国際協力シンポジウム

開催日時 2010年7月17日(土) 13:30~17:00 (開場:13:00)

会場 聖マリア学院大学(6号館651教室)
久留米市津福本町422(聖マリア病院となり)

主催 特定非営利活動法人ISAPH
電話番号 03-3593-0188 FAX 03-3593-0165
URL <http://isaph.jp/> E-mail tokyojimusho@isaph.jp
社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院(国際事業部)
電話番号 0942-35-3322 FAX 番号 0942-34-3336
URL <http://www.st-mary-med.or.jp/index.html>

後援 久留米市、独立行政法人国際協力機構九州国際センター
共催 特定非営利活動法人じゃっと、学校法人保健医療経営大学、学校法人聖マリア学院大学
助成 財団法人倶進会

交通 ◆JR久留米および西鉄久留米駅より西鉄バス(50番系統)15分 聖マリア病院前下車徒歩5分
◆西鉄試験場前駅より徒歩7分 *ご来場は公共の交通機関をご利用下さい



保健分野における国際協力シンポジウム — 国際協力の現場から(ラオスでの国際保健協力活動) —

プログラム:

【開会あいさつ】 (13:30~13:40)

主催者挨拶 特定非営利活動法人ISAPH 理事長 小早川 隆敏

【講演前半・冒頭発言】 (13:40~15:00)

座長: 橋爪 章先生(学校法人ありあけ国際学園 保健医療経営大学学長)

特別講演 ラオスの医療事情

1) ラオス保健政策とその課題

講演者: Dr. トーラカン サイパンナ(ラオス国カムアン県保健局長)

2) 地方における保健活動

講演者: Dr. カムコン シッティデート(ラオス国カムアン県保健局 ISAPH 顧問)

【休憩】 (15:00~15:20)

【講演後半】 (15:20~16:40)

活動報告

1) ラオスにおける日本の保健協力の歴史(ポリオ根絶活動)

発表者 帖佐 徹先生(聖マリア病院)

2) ISAPH ラオス「生き生き健康村づくりプロジェクト活動」

発表者 岩田和子(ISAPH ラオスプロジェクトマネージャー)

3) NPO 法人じゃっと「ラオスにおける保健教育活動」

発表者 帖佐 理子先生(NPO 法人じゃっと事務局長)

【質疑応答】 (16:40~17:00)

国際協力に興味のある方ならどなたでも参加できます!
直接会場へお越しください。

参加費 無料

